

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's 広場

関連リンク

資料室



HOME | 資料室 | 一般教養 | 外交・防衛問題 | 世界の中の日本のあり方

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

社会保障

労使トラブル法律相談Q&A

労働関係法

経営全般

人間関係とコミュニケーション

ライフプラン

男女共同参画

公務員関係法

日朝の歴史

7つの習慣

中東の歴史

ボランティア活動

環境活動

社会貢献活動

自己啓発

生涯学習

外交・防衛問題

資本論

教育カリキュラム

日本国憲法

世界の中の日本のあり方

世界の中の日本のあり方を考えるときには、歴史の中で日本がどこに位置していたかを知らねばなりません。そしてその歴史の延長線上にあるべき姿を考えていきましょう。しかしその姿が我が国だけで実現できるものでもないことはみなさんも承知だと思います。

15世紀、羅針盤の発明や、造船技術の発達で外洋航海が可能になると、ポルトガルやスペインは競い合って海外侵略に乗り出します。

アフリカ・アジア大陸にはじまってアメリカ大陸侵略、そして17世紀中ごろまでにはすべての地域にヨーロッパ人が到達して、大航海時代は終焉していきます。

こうしてヨーロッパ各国は植民地との交易を通じて、貴金属（金・銀・貨幣）を蓄積していく経済政策をとっていきました。

植民地からの搾取や他国との植民地争いなど、覇権をめぐる闘いが繰り返されておりました。

18世紀末になるとイギリスが産業革命を起こします。

イギリスは工業競争力において圧倒的優位の立場にたちました。

こうして「自由貿易帝国主義」の時代が始まりました。

産業革命で生まれた生産技術は、次第に世界各国へ技術移転していきます。

その結果、後発の利益を享受したのがドイツ・アメリカ・日本などです。

20世紀に入るとロシア革命を経て、ソ連も急速に工業化しはじめ、先進国を追い上げていきました。

覇権をめぐる闘いは、結局ふたつの世界大戦へとつながります。

第2次世界大戦後、世界はアメリカとソ連というふたつの大国グループに分かれました。

自由主義国と共産主義国に分かれたグループは、互いに睨み合いの状態に突入します。

俗にいう「東西の冷戦状態」ですが、核兵器という最終兵器の抑止力によって、皮肉にも戦争のない長い平和状態を保ちました。

その冷戦もソ連崩壊によって終結します。1991年のことでした。

ソ連崩壊によってアメリカの世界覇権が成ったかのように思われましたが、それはほんのわずかな時間でした。

市場原理主義や新自由主義の台頭、革新的なIT技術の進展、中国の開放経済による経済発展などによって世界中が市場経済化していきました。

経済がグローバル化しすぎて、覇権国であってもまったくコントロールできない時代に突入したのです。

新自由主義が国民間の貧富の差を拡大したように、経済のグローバル化は富を持つ国と持たざる国とを鮮明化していきました。

そのことがある意味ハンチントンという「文明の衝突」の時代を産みだすのかもしれない。

9・11テロもイスラム文明とキリスト文明の衝突のように見えますが、実際にはイスラム主義者による富める国アメリカへの反発です。

ハンチントンの「文明の衝突」では、日本は独自の生き方を歩むと予見しています。

それはガラパゴス化している姿かもしれません。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

傾聴

語り部スキル

🔍 キーワード検索はこちら

📄 サイトマップ 📄 このサイトについて 📄 個人情報保護の取組みについて

🏠 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.